

長久手市行政評価票（S票：施策評価票）

施策番号	S17 -	施策名	公共物の管理の移行
担当部課	建設部みどりの推進課	関係部課	

基本情報	第5次総合計画・基本方針	✓ リンモでにぎわい交流するまち
	まちづくり行程表・フラッグ	✓ 「つながり」～一人ひとりに役割と居場所があるまち～
	第6次総合計画・基本目標	✓ あえて歩いてみたくなるまち
	法定受託事務の有無	—
	その他(関係計画、要綱等)	—
施策開始の背景、経緯等	街路樹の適正管理は毎年維持修繕工事で行っているが、落ち葉等の問題について対応が遅れている状況である。そこで、アダプト制度を活用し街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて市民の力を借りて、適正な管理を行うことにより、緑豊かな美しいまちづくりを目指す。	

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) 街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて、市民が互いに協力しあい実施する。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) 街路樹を適正に管理する市民(個人)又は団体
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) 街路樹の草刈り、水やり及び落ち葉拾いについて、市民により適正に管理する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①	街路樹の市民による管理				
	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	市民管理の聞き取りについて、外部調査1回、西小学校まちづくり町議会1回、北小学区自治会連合会1回実施	地元の市民団体による街路樹の管理活動を1回実施した。	実施地区を拡大し、街路樹の草取り、水やり及び落ち葉拾いを市民が互いに協力して実施する。	実施地区を拡大し、街路樹の草取り、水やり及び落ち葉拾いを市民が互いに協力して実施する。	実施地区を拡大し、街路樹の草取り、水やり及び落ち葉拾いを市民が互いに協力して実施する。	
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 12 人	(延べ) 11 人	(延べ) 1団体 15 人	(延べ) 2団体 30 人	(延べ) 3団体 45 人	

目標・成果推移等②	施策に係る取組②					
	29年度 (2017)	30年度 (2018)	31年度 (2019)	中期 (おおよそ3年後)	長期 (おおよそ5年後)	
	成果・実績	成果・実績	成果・目標	成果・目標	成果・目標	
	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・実績 (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	費用・見込み (細々節名) (金額)	
	市民参加数・実績	市民参加数・実績	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	市民参加数・見込み	
	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	(延べ) 人	

環境変化	他市町での取組状況や施策を取り巻く環境変化	(他市町における同様の取組での特徴的な点、制度の変更、ニーズの変化、技術の変化など) 他市町では、街路樹の管理に対して一定の報酬を払う(愛護会)や無償(アダプト制度:清掃用具は支給又は貸与)があり、管理の体制は様々である。
------	-----------------------	--

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) 地元の市民団体における1団体をモデル事業として、街路樹の管理活動を1回実施した。活動内容は、街路樹の軽微な草刈り、周辺歩道を含む清掃及び危険箇所の把握である。
------	---------	---

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 回収したゴミの処分方法などを環境課と打合せを行い、参加者の負担をなくすよう配慮した。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) 街路樹の市民管理制度の導入は当市において初めての試みであり、まずは多くの市民に触れる機会をつくることかつ身近な制度にすることが重要である。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 業者の委託範囲を変更してもトラブルなく管理ができる作業の分担を考えていく。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・今後も、市民参加数を増やす方策を実施してください。